

看護あいた

第137号

令和7年
11月30日発行


大分県厚生連鶴見病院は、230床を有する急性期医療を担う地域の中核病院です。健診センター、老健施設を併設し、予防医療、救急医療、生活習慣病、がん治療の総合メディカルセンターとして地域住民に必要とされ続ける病院づくりを目指しています。

会員数 総数 9,779 名
保健師 547 名
助産師 209 名
看護師 8,542 名
准看護師 481 名

(2025年10月末日現在の加入数)

<https://www.oita-kango.com>


Contents

トップに聞く.....	2
2025年度 地区別施設代表者会議	3
看護の現場から.....	4
2025年度 大分県職能別交流集会	5
2025年度 災害支援ナース等交流会	6
2025年度 リスクマネジャー交流会	6
中小規模病院等看護管理者支援研修.....	7
2026年度 代議員及び予備代議員選挙の結果について	8・9
ナースセンターからのおたより.....	10・11
地区活動紹介（大分中央地区）.....	12
いのち輝く「いいお産の日」.....	12
地域活動のご紹介.....	13
研修部だより.....	14・15
研修受講料金改定について.....	14
理事会審議事項報告（2025年7月～10月）.....	15
会員係より	16
Information（2025年12月～2026年3月）.....	16

施設代表者の看護に対する思いや後輩に伝えたいことなど、施設とともに紹介します。



大分県厚生連 鶴見病院
看護部長 増田 勝美

大分県厚生連鶴見病院は、別府市にあり、33の診療科を標榜し、一般病棟215床、ICU4床、緩和ケア病棟11床を有する二次救急指定病院です。その他、大分県がん診療連携協力病院、紹介受診重点医療機関、第二種感染症指定医療機関にも指定されています。

厚生農業協同組合連合会を母体とし、健診センター、老健施設を併設し、予防医療、救急医療、生活習慣病、がん治療の総合メディカルセンターとして地域に根差した医療提供を目指しています。

病院院是の「恕（おもいやり）」には、「自分を思うのと同じように相手を思いやる」という意味が込められています。看護部理念は「おもいやり看護～お互いの信頼を深め、ゆとりのある、手厚い看護」を掲げ、モットーは、「自分を思うのと同じように患者さん、ご家族、そして職員同士を思いやる」としています。

平均在院日数が約12日の病院なので、慌ただしく、忙しい現場ではありますが、しかし、忙しいから無理ではなく、忙しい中でもどうやったら患者に寄り添うことができるのか悩みながらも奮闘している所です。

そのように働き続けてくれる看護職員を支えるため、これまで看護管理者として、勤務環境改善（勤務体制の改善・夜勤負担の軽減・看護補助者の活用推進・看護職員と多職種との協働や業務分担等）に力を注いできました。当院の強みは福利厚生が良い所ですから、今後も「勤務する職員が働きやすく、働き続けられる環境作り」にますます注力していくつもりです。



外来受付フロア：解放感のある吹き抜けの明るい玄関ホール



多職種カンファレンス：
患者さんの治療やケアの方針について情報の共有や目標設定を行います



新入職者集合写真：4月に入職した看護師、それ以外の職種全員集合！



BLS研修：他職種で実施するBLS研修風景

2025年度 地区別施設代表者会議

協会役員が各地区で開催されている「看護の地域ネットワーク推進会議」に出席し、協会運営について施設代表者の皆様にご説明させていただくとともに、ご意見・ご要望を伺いました。(11地区、14会場、参加者数236人)

今年度は、人材確保、教育研修、入会促進、拠出金等について、多くのご意見をいただくことができました。

今後の協会活動の参考にさせていただきます。お忙しい中をご協力いただきありがとうございます。

こんなご意見をいただきました!! (一部抜粋)

(赤字) は協会からの回答です

人材確保について

- ・採用募集をしても応募がなく、定年雇用後の賃金低下で、業務制限や夜勤制限をされる状況。
- ・病院では、新採用者の途中退職者が増加。募集をしても短時間勤務やスポット業務を希望する者が多い。
- ・人材派遣業者との交渉により、派遣から常勤者へ移行手続きをしている。
- ・民間の人材派遣業者に頼らざるを得ない。経費がかかるがやむを得ない状況。
- ・外国人人材も手間や経費が掛かる。
- ・「とどけるん」を出すよう勧めているが、最終確認まではできていない。
- ・おひとり様休暇の新設を病院に要求している。

- ・看護部独自で新しいリクルート活動を開始（ハローワークでの定期的なミニ説明会 等）
- ・若手の確保、60代退職後の人材確保が難しい。経験者の離職も多い。
- ・補助者の高齢化が課題。補助者の確保も難しい。
- ・夜勤者の確保、産育休代替の確保に苦慮している。
- ・子育て中の職員は休みを取れるよう配慮しているが、他の職員にしわ寄せがいく。
- ・コロナ禍に看護職の大変さが強調されすぎて、看護職への進学者も減少している。
- ・転職を助長する社会風潮がある。このままでは会員も拠出金も減少するのではないかと。



入会促進について

- ・新規入会者には入会キャンペーンに応募するように周知したい。
- ・若手は入会しない。SNSを使って入会阻害情報を流す人がいる。
- ・中途入職者や育休復帰後職員に対して、管理者として漏れがないように関わりたい。
- ・新人看護職員研修を必須としているので、入会も必須にできている。
- ・全員加入の風土がある。(所属の補助制度あり)
- ・看護職賠償責任保険と一緒に加入を勧めている。
- ・会員特典など、もっと会員獲得に向けた工夫が必要ではないか。(日本看護協会が新たな福利厚生サービスを導入予定です)
- ・Web入会（口座引き落とし）になり、管理者が入会状況を把握できない。管理職がシステム等を使って入会や入金を確認する方法はないか。(日本看護協会の施設WEBにお申込みください)
- ・看護職員への声掛けを継続し、入会状況等の把握に努めたい。

教育研修について

- ・研修受講させたいが人員不足により難しい。ライブ配信研修は助かっている。
- ・オンライン研修を増やしてほしい。遠隔地は集合型研修の受講が難しい。
(オンライン研修を増やす方向で検討中です)
- ・病院独自でeラーニングの研修活用を開始したので、協会の研修参加が少なくなった。
- ・協会の研修に参加することで協会の良さが実感できる。看護職員に丁寧な説明が必要。
- ・診療報酬加算の算定要件に係る研修が一目でわかるような情報提供をしてほしい。
(タブロイド版の研修分類2に掲載しています)
- ・教育担当者研修を開催してほしい。(短期コースを企画中です)
- ・ライブ配信研修については、受講者が交流できるよう各地区で集合して受講できる環境整備をしてほしい。
(地区別の研修会等を活用してご対応いただきたいと思います)
- ・見逃し配信してほしい。オンデマンドで一定期間配信してもらえないか。
(一定のコストがかかるため、今後の検討課題とさせていただきます)
- ・研修のサテライト化を希望する。(オンライン研修で対応させていただきたい)
- ・新たな認定看護管理者研修の方向性が不安。受講者同士の連携強化を考慮した開催を望む。(日看の方向性を注視し、研修環境整備に努めます)
- ・福祉施設向けの研修を増やしてほしい。(基本的看護技術の研修等) (ナースセンターの看護力再開発講習会で基本的看護技術研修を取り入れています：県内2地区)

その他

- ・次年度の診療報酬改定に向け、報酬額がアップできるように要望してほしい。(今後も引き続き国政、県政に要望してまいります)
- ・職能別交流集会的テーマが大きすぎて受講しにくい。(職能委員とともに、参加しやすいテーマ設定を検討していきます)

拠出金について

- ・県外で全納した会員が重複して支払うことに不満を感じている。(制度・趣旨をご理解いただき、ご協力いただければ幸いです)
- ・ボーナス時期に納入するよう促している。
- ・未納者に振込用紙を送付するなど、視点を変えて踏み込んだ方が必要ではないか。若手職員にはスマホ決済なども有用。(一定のコストがかかるため、検証したうえで検討します)

看護協会から

・各施設とも入会促進のためのご尽力に感謝します。会員を獲得し組織を強化することで、課題解決や情報共有ができ、働く環境や処遇改善等の施策化につながる意義を管理者の皆様からご説明いただきたい。

- ・拠出金については、会員組織の拠点である会館の維持に使われます。研修室の整備やオンライン研修導入のための設備整備、プロジェクター更新や空調改修等、会員サービス提供のために重要な資金です。現金での納入も受け付けておりますので、ぜひご協力ください。
- ・2040年に向けて少子高齢化が加速する中、DX推進等による業務の効率化を図りつつ、看護の質を向上させていく環境整備が必要となります。今後も皆様方の忌憚のないご意見をお聞かせください。

看護の現場から

「看護」に対する思いや取組みについてご紹介します。

聖陵岩里病院

住所／〒877-0073 日田市日ノ隈町242
TEL／0973-22-1600



人工呼吸器装着患者さんの動脈採血をしています



指導医の家永院長と患者さんの状態を話し合います



活動をいつも応援して支えてくれる樋口師長です

地域の小規模病院で勤務する診療看護師の特定行為の実施

NP（診療看護師）とは、定められた教育課程を修了し、認定試験に合格した者で、医師と連携・協働し、一定のレベルの診療を行うことができる看護師です。
今回は、診療看護師の看護実践をご紹介します。



特定医療法人聖陵会
聖陵岩里病院
診療看護師 藤原 加奈

当院は大分県日田市に位置するベッド数55床の小規模病院ですが、地域の救急医療の一部を担い、また消化器外科の手術も行っています。

私は2023年に診療看護師の資格を取得し、特定行為研修は21区分38行為を大分県立看護科学大学大学院の看護学専攻実践者養成NPコース在学中に修了しました。実施

している特定行為の内容としては、直接動脈穿刺法による採血、気管カニューレ交換、胃瘻・膀胱瘻カテーテルの交換、腹腔ドレーン抜去、中心静脈カテーテルの抜去、呼吸器設定変更などがあります。医師からの直接指示または手順書を用いた包括的指示で特定行為を実施していますが、症例によっては医師へ状態報告を行い、実施の可否を判断しながら安全に行為を提供しています。

大分県西部地域では、診療看護師や特定看護師が未だ少なく、認知度も低いのが現状です。そのため、地域での啓蒙活動の一環として、大分県西部保健所主催の看護の地域ネットワーク推進会議、西部地区看護研究会や大分県看護研究学会などで実践報告をしました。現在は病院内での活動が主ですが、今後は地域の医療・介護職の皆様と協働しながら、患者さんの生活に寄り添った看護を提供していきたいと思っています。



信頼できる外来スタッフです

2025年度 大分県職能別交流集会

テーマ「看護の将来ビジョンを踏まえて、ともに描く看護の未来」

「看護の将来ビジョン2040～いのち・暮らし・尊厳をまもり支える看護～」が公表されました。

看護はこれからどのような役割を果たすべきか、その実現のために何をすべきか、看護の進む新たな方向性を考える機会になりました。

日 時：2025年9月6日（土）（ハイブリッド開催）

参 加 者：367人（会場参加：170人、Web参加者：197人）

（会場参加者内訳：保健師 62人、助産師 24人、看護師職能Ⅰ 63人、看護師職能Ⅱ 21人）

【全体会】 9:30～11:15

開会挨拶 玉井 保子（大分県看護協会 会長）

趣旨説明 武野 真澄（保健師職能委員長）

インフォグラフィクス

「看護の将来ビジョン2040

～いのち・暮らし・尊厳をまもり支える看護～」

講 演 演題：「看護の将来ビジョンを踏まえて ～看護がめざすもの～」

講師：公益社団法人 日本看護協会 副会長 勝又 浜子 氏

高齢化の進展、18歳人口の減少、医療需要の変化という社会背景等データと根拠に基づく内容で、看護現場の課題、2040年に向けて看護職として進むべき道へ示唆をいただきました。



勝又 浜子 氏

【職能別交流会】 11:25～12:30

2024年度活動報告と2025年度活動計画の説明、実践報告などを行いました。
3職能4委員会とも参加者が多く、相互の情報交換ができた交流会でした。

保健師職能 「看護の将来ビジョンを踏まえた保健活動」のテーマでのグループワーク、16名の新人保健師紹介等

助産師職能 産後ケア事業についての実践報告、意見交換等

看護師職能Ⅰ 「人材確保と定着」等をテーマに実践報告、意見交換等

看護師職能Ⅱ 「服薬管理」をテーマに実践報告や意見交換等



保健師職能



助産師職能



看護師職能Ⅰ



看護師職能Ⅱ

「社会情勢によって医療へのニーズは変化しても看護の考え方は普遍的なものも多く、大切にしていきたい」「ウェルビーイングを大切に仲間と共に良い地域連携看護を提供していきたい」「分科会は職能ごとの理解、交流が深まる機会となっている」「他施設の取組みを聞き勉強になった」などのたくさんの感想・意見がありました。今回の交流会を各施設内で共有し、社会変化に対して看護が進むべき方向性や取り組みについて考え、取り組みが進められることを期待しています。

企画・運営：3職能4委員会

2025年度 災害支援ナース等交流会

開催日 2025年7月24日(木) 9:30~12:00
対象 災害支援ナース登録、災害看護に関心のある看護職
参加者数 63人

*「新たな災害支援ナースの仕組み及び養成等について」

大分県福祉保健部医療政策課看護班 課長補佐(総括) 吉田 知可氏
大分県看護協会 副会長(災害看護委員会担当理事) 加来 理香

2024年度より感染症法及び医療法の改正に伴い、災害支援ナースの応援派遣体制が新しくなりました。

改正医療法等に基づく(災害・新興感染症対応)養成研修内容や派遣形態等、変更点を説明しました。



*活動報告

①「能登半島地震における被災地での看護支援活動～DMATとしてのチーム内外の多職種連携～」

南海医療センター 副看護師長(DMAT隊員・診療看護師) 深江 裕美氏

全国から多くのチームが派遣される中での活動を通して、多職種連携の難しさや被災地での指揮統制と情報伝達の重要性について報告。

②「能登半島地震における救護活動報告～日赤こころのケア班での活動をとおして～」

大分赤十字病院 看護係長(日本赤十字社こころのケア指導員) 西村真理子氏

被災者のケアだけでなく現地の支援者への心のケア等の対応における実践を報告。

*演習及び講話「グループ対抗!感染症クイズ～災害場面に応じた感染対策を再確認しよう～」

中津市民病院 看護師長(災害看護委員会委員長) 松本 幸子氏

感染症患者や避難者への対応場面ごとの感染対策の在り方をクイズ形式で質問。
グループで考えることで基礎知識や技能を楽しく振り返ることができました。



グループ対抗でクイズに答えました



開催後のアンケートでは、「災害支援ナース同士の交流ができた」「感染対策について楽しく振り返れた」等の感想が寄せられました。
また、「受援体制」やトカラ列島に派遣された「災害支援ナースの活動報告」の希望もあり、交流会テーマとして検討します。
(企画・運営 災害看護委員会)

2025年度 リスクマネージャー交流会

講演とグループワークを行い、多職種が参加しました。

日時: 10月4日(土) 9:30~12:30 ハイブリッド開催

参加者: 164名

会場参加: 99名(看護師93名、理学療法士2名、作業療法士1名、放射線技師1名、臨床工学技士2名)

Web参加: 65名



【講演】テーマ:「医療安全の視点で身体拘束を考える」

講師: 公益社団法人 石川県看護協会 前会長 小藤 幹恵氏

内容: 身体拘束をしないための研修・倫理カンファレンスの実施、スタッフの意識改革、業務の見直しなど、組織で取り組んだ内容と取組後の変化について事例を通して具体的に説明。

≪グループワーク・全体共有≫

・「各施設の身体拘束に関する現状、これから現場でできること」をテーマに委員も参加し、情報共有や意見交換を行った。



助言・ まとめ

- 家族からの身体拘束の要望には、拘束を行うことで悪影響があること・病気の回復に影響すること・拘束したくない思いを丁寧に説明する。
- 疾患、認知症や治療状況で身体拘束をする・しないを決めない。つくられたイメージに縛られない。

- 「他施設の取組みを自施設でも取り組んでみたい」、「情報交換できる貴重な時間になった」などの感想がありました。グループワークでは講師も参加し活発に意見交換が行われていました。
また、能登半島地震を経験して平時から準備することや災害対応への心構えについて話していただき、災害時の行動について考える機会になりました。
(主催: 医療安全推進委員会)

大分県中小規模病院等看護管理者支援研修 「学び、高め合おう看護管理能力」

日 時：令和7年10月18日（土）13:00～16:15

主 催：大分県看護協会

協 力：大分県立看護科学大学、大分大学、大分県、大分県看護管理者連絡協議会

参加者：347人（会場：130人、オンライン：217人）

中小規模病院が全体の約9割を占める大分県では各地区で行っている「看護の地域ネットワーク推進事業」を基盤として、「看護管理者が元気になる」「看護管理の視野を広げる」「自施設の看護管理を改善する」を目的に、2つの地区を対象に中小規模病院等看護管理者支援事業に取り組んでおり、今年で9年目になります。そして、毎年、年1回本研修を開催し、実践報告等を行い県内全域で共有し、皆で看護管理能力を高める取組みを進めています。



（会場）

開会挨拶（大分県看護協会 会長 玉井 保子）

第Ⅰ部 報告『看護管理能力を高める取組み』

座長：辻 珠美（宇佐高田医師会病院 看護部長：大分県看護管理者連絡協議会）

演題『**臼津地域における看護管理者の活動**』

津久見中央病院 看護師長 山田 美絵 氏

臼杵病院 看護師長 中野 美穂 氏

演題『**由布地域における看護管理者の活動**』

ごとう医院 看護師長 石川 邦子 氏

ゆずの木訪問看護ステーション 管理者 梅尾さやか 氏

総合討論 アドバイザー：大分大学医学部看護学科 名誉教授 原田 千鶴 氏

大分県立看護科学大学 教 授 福田 広美 氏

第Ⅱ部 特別講演「看護管理者への役割移行～支援と適応の両面を考える～」

講師：帝京大学 医療技術学部看護学科 精神看護学 教授 寺岡征太郎 氏

座長：武原 恵子（臼田中央病院 看護部長：大分県看護管理者連絡協議会）

役割移行は自身にとって新たな価値観や意味づけを見出し、新たな環境に適した自分へと内面を変化させていくことが重要と話されました。



（寺岡征太郎 氏）

閉会挨拶（大分県立看護科学大学 理事長・学長 麻原きよみ）

研修参加者の感想

- ・ 中小規模病院等の管理者の取組みについて知る機会となった。どのような取り組みも一人ではできないこと、仲間が必要であり対話などを通して共に取組んでいく大切さを改めて感じた。
- ・ 管理職の育成や支援体制は必ずしも整っているわけではないので、このような取り組みや繋がりで共に成長できたら良いと思う。
- ・ 特別講演のトランジション理論が印象的だった。管理者として経験年数の浅い自身のこころの移行について、振り返る機会となった。これからの自身のあり方について考えるきっかけとなった。



2026年度大分県看護協会代議員及び予備代議員選挙の結果について

2025年8月8日に公示しました当該選挙は、立候補の受付期限である2025年9月30日までに立候補の届出がありませんでした。
つきましては、すべての選挙区において、地区理事から推薦された代議員候補者200名、予備代議員候補者50名が全て無投票当選となりましたので、お知らせいたします。

任期は、2026年4月1日～2027年3月31日です。主な任務は大分県看護協会の2026年度通常総会（2026年6月予定）に出席し、役員選挙などの投票および審議事項について議決権を行使します。（選挙管理委員会）

《国東地区》代議員5・予備代議員2			
	氏名	職種	所属施設名
代議員	1 濱 田 優 子	看	メディケア アライアンスあおぞら病院
	2 吉 田 幸 子	看	国東市民病院
	3 宮 永 みゆき	看	国東市民病院
	4 井 原 真樹子	保	国東市役所 市民健康課
	5 吉 原 喬 樹	保	東部保健所国東保健部
予備代議員	1 久 保 裕 子	看	国東市民病院
	2 西 田 みどり	看	国東市民病院

《別府・日出・杵築地区》代議員39・予備代議員9			
	氏名	職種	所属施設名
代議員	1 松 田 智 美	看	大分県厚生連鶴見病院
	2 井 上 麻 衣	看	大分県厚生連鶴見病院
	3 梶 山 翔 平	看	大分県厚生連鶴見病院
	4 大 西 静 香	保	大分県厚生連健康管理センター
	5 木 畑 孝 子	看	別府青山看護学校
	6 山 口 真由美	看	サンライズ酒井病院
	7 田 中 康 幸	看	畑病院
	8 千 葉 ひとみ	看	新別府病院
	9 宮 脇 奈 央	看	新別府病院
	10 藤 内 由 理	看	新別府病院
	11 古 澤 翔 太	看	別府湾腎泌尿器病院
	12 陽 めぐみ	看	向井病院
	13 三ヶ尻 友 美	看	清瀬病院
	14 井 野 美 晴	看	別府発達医療センター
	15 須 賀 崇 代	看	村橋病院
	16 佐 藤 両 子	看	杵築市立山香病院
	17 八 坂 佳 苗	看	杵築市立山香病院
	18 川 嶋 香 子	看	内田病院
	19 廣 瀬 初 美	看	黒木記念病院
	20 河 野 博 文	看	杵築中央病院
	21 村 井 恵 看	中村病院	
	22 工 藤 雅 美	看	中村病院
	23 市 来 貴 美	准	別府中央病院
	24 赤 山 亜 紀	看	別府リハビリテーションセンター
	25 河 野 由紀子	保	杵築市健康推進館
	26 測 上 春 美	看	鈴木病院
	27 利 光 恭 子	保	別府市役所
	28 神 田 裕 子	看	九州大学病院別府病院
	29 岩井中 良 子	看	九州大学病院別府病院
	30 森 田 直 美	看	野口病院
	31 廣 田 絃 子	看	別府医療センター
	32 佐 藤 も も	助	別府医療センター
	33 河 野 涼 看	別府医療センター	
	34 川 野 友 美	看	西別府病院
	35 川 竹 美 恵	看	西別府病院
	36 安 部 志 織	保	東部保健所
	37 後 藤 佳 代	保	日出町役場
	38 衛 藤 聡 看	児玉病院	
	39 平 野 由香里	看	訪問看護ステーション結
予備代議員	1 藤 原 由香里	看	大分県厚生連鶴見病院
	2 甲 斐 江理子	看	サンライズ酒井病院
	3 池 邊 由 佳	看	新別府病院
	4 大 門 健 二	看	別府発達医療センター
	5 古 庄 公 美	看	杵築市立山香病院
	6 後 藤 裕 子	看	別府重度障害者センター
	7 塩 出 朋 子	看	九州大学病院別府病院
	8 中 野 愛 看	介護老人保健施設サンライズビュー	
	9 稲 吉 仁 美	看	別府医療センター
《大分中央地区》代議員42・予備代議員10			
	氏名	職種	所属施設名
代議員	1 後 藤 紀代美	看	大分県立病院
	2 菅 原 真由美	看	大分県立病院
	3 姫 野 志 麻	看	大分県立病院

代議員	4 宮 成 美 弥	看	大分県立病院
	5 山 本 美佐子	看	大分県立病院
	6 平 下 理 香	看	大分県立病院
	7 中 村 真理子	看	大分県立病院
	8 廣 橋 紀 江	助	大分県立病院
	9 田 邊 かおり	看	大分記念病院
	10 工 藤 美由紀	看	大分記念病院
	11 山 崎 朋 美	看	大分中村病院
	12 稗 田 理 恵	看	大分中村病院
	13 小 野 佐知子	看	大分中村病院
	14 仲 摩 五和子	看	大分中村病院
	15 河 野 香 織	看	大分健生病院
	16 高 根 利依子	看	訪問看護ステーションおおいた
	17 倉 本 理花子	保	大分県庁
	18 横 井 直 美	看	大分赤十字病院
	19 太 田 のぞみ	看	大分赤十字病院
	20 薮 英 子	看	大分赤十字病院
	21 森 田 佳 代	看	大分赤十字病院
	22 井 上 留 実	看	大分赤十字病院
	23 生 田 寛 子	保	大分市保健所
	24 高 屋 弘 美	保	大分市保健所
	25 仲 村 小夜香	看	永富脳神経外科病院
	26 志 賀 美 恵	看	永富脳神経外科病院
	27 野 尻 千 春	看	塚川第一病院
	28 中 積 美 紀	看	塚川第一病院
	29 柳 井 まゆみ	看	大分整形外科病院
	30 高 橋 優 子	看	大分整形外科病院
	31 橋 迫 貴 子	看	大分こども病院
	32 都 千 賀子	看	大分こども病院
	33 新 開 由 樹	看	有田胃腸病院
	34 松 尾 朋 子	看	有田胃腸病院
	35 堀 裕 子	看	だいかく病院
	36 佐 藤 彬 弘	看	大分泌尿器科病院
	37 野 川 敦 子	看	大分下郡病院
	38 長 島 みゆき	看	明野中央病院
	39 園 田 淳 子	看	大分循環器病院
	40 児 玉 朋 子	看	大分循環器病院
	41 安 部 佳 代	看	けんせい訪問看護ステーション
	42 松 本 初 美	看	個人会員
予備代議員	1 品 川 陽 子	看	大分県立病院
	2 秦 和 美	看	大分県立病院
	3 迫 彰 子	助	大分県立病院
	4 宮 川 ミ カ	看	大分記念病院
	5 河 室 奈 々	看	大分中村病院
	6 神 品 利 奈	看	大分中村病院
	7 羽 明 輝 史	看	大分赤十字病院
	8 寺 嶋 美 枝	看	大分赤十字病院
	9 長谷川 文 保	大分市保健所	
	10 今 富 美 佳	保	大分市西部保健福祉センター

《大分東部地区》代議員15・予備代議員4			
	氏名	職種	所属施設名
代議員	1 小 田 和貴子	看	大分医療センター
	2 寺 川 孝 枝	看	大分医療センター
	3 萬 代 加代子	看	大分医療センター
	4 阿 部 昭 子	看	大分岡病院
	5 高 橋 美 香	看	大分岡病院
	6 岡 田 清 美	看	大分岡病院
	7 中 尾 博 美	看	大分リハビリテーション病院
	8 房 前 匡 看	佐賀関病院	
	9 小 野 幸 代	看	大分豊寿苑
	10 秋 吉 裕 美	看	やすらぎ苑
	11 小 田 陽 子	看	大東よつば病院
	12 立 花 薫 看	坂ノ市病院	
	13 松 本 真由美	看	河野脳神経外科病院

代議員	14	高橋	ゆか	看	オアシス病院グループ
	15	佐藤	由美子	保	坂ノ市健康支援室
予備代議員	1	山村	勇策	看	大分医療センター
	2	多田	愛子	看	大分岡病院
	3	長谷部	香織	看	大分リハビリテーション病院
	4	後藤	聡美	保	佐賀関病院
《大分西部地区》代議員18・予備代議員4					
		氏名	職種	所属施設名	
代議員	1	小野	治子	保	大分県立看護科学大学
	2	首藤	佐織	保	大分県立看護科学大学
	3	大久保	美佐子	看	大分市医師会立アルメイダ病院
	4	鳥羽	亜希子	看	大分市医師会立アルメイダ病院
	5	阿南	宏	看	大分市医師会立アルメイダ病院
	6	野田	ゆかり	看	大分市医師会立アルメイダ病院
	7	川上	ちづる	看	大分三愛メディカルセンター
	8	佐々木	真味	看	大分三愛メディカルセンター
	9	城本	莉沙	看	大分三愛メディカルセンター
	10	畑中	美穂	看	天心堂へつぎ病院
	11	宮本	陽子	看	天心堂へつぎ病院
	12	甲斐	美紀	看	衛藤病院
	13	梅木	達也	看	衛藤病院
	14	川野	友子	看	井野辺病院
	15	三田村	美雪	看	井野辺病院
	16	松山	郁子	看	松山医院大分腎臓内科
	17	阿部	美樹	看	アルメイダ病院訪問看護ステーション
	18	村井	芽久美	看	訪問看護ステーション言の葉
予備代議員	1	金丸	真弓	看	大分市医師会立アルメイダ病院
	2	菅	由梨奈	看	大分三愛メディカルセンター
	3	渡邊	みゆき	看	天心堂へつぎ病院
	4	渡辺	由美	看	訪問看護ステーションひかり
《由布地区》代議員18・予備代議員4					
		氏名	職種	所属施設名	
代議員	1	渡邊	佳子	看	大分大学医学部附属病院
	2	眞名井	理恵	看	大分大学医学部附属病院
	3	金子	美紀	看	大分大学医学部附属病院
	4	松尾	桂子	看	大分大学医学部附属病院
	5	首藤	芳美	看	大分大学医学部附属病院
	6	中野	智絵	看	大分大学医学部附属病院
	7	丸山	あや	看	大分大学医学部附属病院
	8	藤原	美香	看	大分大学医学部附属病院
	9	山中	貴恵	看	大分大学医学部附属病院
	10	添田	貴洋	看	大分大学医学部附属病院
	11	後藤	愛助	看	大分大学医学部附属病院
	12	江月	優子	看	大分大学医学部附属病院
	13	山部	望助	看	大分大学医学部附属病院
	14	溝部	誠	看	湯布院病院
	15	後藤	真衣子	看	湯布院病院
	16	河野	文乃	看	湯布院病院
	17	大塚	浩子	看	ごとう医院
	18	上野	ゆきの	保	中部保健所由布保健部
予備代議員	1	工藤	千賀子	看	大分大学医学部附属病院
	2	清良	豪	看	大分大学医学部附属病院
	3	宮川	望	看	湯布院病院
	4	梅尾	留美	看	湯布院病院
《臼杵・津久見地区》代議員7・予備代議員2					
		氏名	職種	所属施設名	
代議員	1	菊田	みはる	看	介護老人保健施設 南山園
	2	加藤	里美	看	臼杵市医師会立コスモス病院
	3	麻生	浩二	看	恵の聖母の家
	4	姫野	清美	看	臼杵病院
	5	西本	裕子	看	津久見中央病院
	6	丸山	奈々恵	看	訪問看護ステーションコスモス
	7	曾根崎	美和	保	津久見市役所
予備代議員	1	谷口	幸子	看	臼杵市医師会立コスモス病院
	2	村瀬	みゆき	看	臼杵病院
《佐伯地区》代議員17・予備代議員4					
		氏名	職種	所属施設名	
代議員	1	大原	忍	看	佐伯中央病院
	2	川野	真貴	看	佐伯中央病院
	3	法華津	清子	看	長門記念病院
	4	矢野	美和	看	長門記念病院
	5	稲葉	和美	看	長門記念病院

代議員	6	塩月	誠	看	長門記念病院
	7	北口	恵	看	南海医療センター
	8	吉田	律子	看	南海医療センター
	9	中野	智美	看	南海医療センター
	10	近藤	裕子	看	西田病院
	11	河崎	美奈子	看	西田病院
	12	清家	朋子	看	西田病院
	13	増井	栄子	看	おおいた県南ホスピタル
	14	松下	かおる	看	曾根病院
	15	三浦	悦子	看	渡町台外科病院
	16	大畠	香織	保	佐伯市役所
	17	小笠原	園子	保	大分県南部保健所
予備代議員	1	笹田	紘美	看	佐伯中央病院
	2	岩本	和美	看	長門記念病院
	3	神邊	美保	看	南海医療センター
	4	小野	波瑠子	看	西田病院
《豊後大野・竹田地区》代議員11・予備代議員3					
		氏名	職種	所属施設名	
代議員	1	亀井	悦子	看	豊後大野市民病院
	2	廣瀬	さゆり	看	豊後大野市民病院
	3	佐藤	由紀子	助	豊後大野市民病院
	4	佐藤	眞由美	看	婦巖会 みえ病院
	5	羽田野	恵美	看	婦巖会 みえ病院
	6	崎原	絵美	看	福島病院
	7	栖木野	めぐみ	保	豊後大野市役所
	8	荒巻	美有希	看	竹田医師会病院
	9	衛藤	久美子	看	大久保病院
	10	松岡	賢宏	看	加藤病院
	11	秦	由紀乃	看	竹田クリニック
予備代議員	1	吉良	良子	看	婦巖会 みえ病院
	2	二ノ宮	大雅	看	福島病院
	3	山口	真弓	保	豊後大野市役所
《日田・九重・玖珠地区》代議員10・予備代議員3					
		氏名	職種	所属施設名	
代議員	1	坂本	律子	看	大分県済生会日田病院
	2	梅木	美和	看	日田中央病院
	3	梶原	良子	看	岩尾整形外科病院
	4	小河	泉	看	日田リハビリテーション病院
	5	瀬戸	栄子	看	聖陵岩里病院
	6	尾方	千鶴	看	玖珠記念病院
	7	石橋	彰子	看	新聞内科医院
	8	早瀬	好美	保	日田市役所
	9	財津	美咲	看	城谷病院
	10	川村	真紀	看	五反田病院
予備代議員	1	荏隈	佳寿美	看	大分県済生会日田病院
	2	井上	奈美	看	日田中央病院
	3	岩橋	京子	看	日田医師会立訪問看護ステーション
《中津・宇佐・豊後高田地区》代議員18・予備代議員5					
		氏名	職種	所属施設名	
代議員	1	今仁	信子	看	桑尾病院
	2	中山	美知代	看	酒井病院
	3	松行	久美	看	千嶋病院
	4	岩永	しのぶ	看	中津胃腸病院
	5	楠崎	妙保	保	大分県北部保健所
	6	永石	朋美	看	和田病院
	7	宗	幸弘	看	宇佐高田医師会病院
	8	小田原	宣恵	看	宇佐高田医師会病院
	9	門柳	まゆみ	看	川島整形外科病院
	10	坂山	弘子	看	川島整形外科病院
	11	高見	祐介	看	佐藤第一病院
	12	江熊	裕美	看	佐藤第一病院
	13	安藤	るみ	看	高田中央病院
	14	木部	和代	看	高田中央病院
	15	吉崎	瑞貴	看	中津市民病院
	16	吉原	孝	看	中津市民病院
	17	谷口	育子	看	村上記念病院
	18	伊藤	理恵	看	村上記念病院
予備代議員	1	亘	理沙	看	宇佐病院
	2	峰松	恵美	看	玄々堂高田病院
	3	石丸	和代	看	中津第一病院
	4	奥永	雅哉	看	中津脳神経外科病院
	5	本田	倫江	保	豊後高田市役所健康推進課

(名前は順不同)

もう一度看護師として働いてみませんか



「ご自身の生活を大事にしながら看護師としてもいきいきと働く」ことは大事ですね。子育て中のママや転職された方など県内の素敵な看護師の皆さんの姿を動画にし、現在SNSで発信しています。下記の二次元コードをクリックしてみてくださいね！



天心堂へつぎ病院



大分こども病院



帰蔵会みえ
訪問看護ステーション



訪問看護ステーション
いわさと

就業に関するご相談はナースセンターへ。ナースセンターはあなたの生き方を応援します。

問い合わせは▶ TEL：097-574-7136（日・月・祝日を除く火～土） 9:00～17:00

Mail：oita@nurse-center.net



看護補助者のお仕事説明会開催（佐伯市・大分市）

資格がなくても人を助けることができます！
経験・資格不要・年齢不問

参加費無料

開催日 2025年11月11日（火）・12月2日（火）10:00～12:00（佐伯市）
2025年12月9日（火）13:00～15:00（大分市）

開催場所 佐伯会場：ハローワーク佐伯
大分会場：ハローワーク大分（大分市都町）

内容 ・看護補助者の業務内容の説明（ベッドメイキング・車椅子移送・配膳など）
・求人情報などの説明 ・研修や施設見学のご案内

※ 詳しくは、当協会ホームページをご覧ください。
研修後のお仕事体験会も準備しています。

働きたい方
大歓迎！



●大分県の求人ガイド作成●

eナースセンターに登録している大分県内の医療機関を地域ごとに分けて求人ガイド 57施設 PICKUP！



“一言PR”など、施設の特色が分かる求人ガイドです。

あなたにあった職場を探してみませんか？



●届出制度●

「またいつか働きたい」をサポート

看護職員が病院等を離職した際は、都道府県ナースセンターへの届出が必要です。

※職場を変わられる際には、届出をお願いします。

看護師等の届出サイト



とどけるん

とどけるん

eナースセンターへの登録希望を選択してください。求人情報を閲覧できます。

こんな働き方していま～す

社会医療法人財団 天心堂 へつぎ病院

社会医療法人財団天心堂は、大分市及び豊後大野市を中心として医療・介護を総合的に提供する財団です。そのなかで天心堂へつぎ病院は、「患者さんの人権・人格を尊重しぬくもりのある医療を追求します」を理念として、大分市や周辺市町村の地域包括ケアシステムの中核を担う施設です。

2024年度の大分県働きたい医療機関に認証された安心して働ける病院です。
ナースセンター紹介の石川さんの働き方を伺いました。

定年後も仕事を続けたいと思い、ナースセンターの紹介で天心堂へつぎ病院を見学させて頂きました。病院理念の中のぬくもりのある医療と地域医療の幅広いケアシステムに共感し、入職することを決めました。

入職前は看護協会で復職に向けた最新の看護技術や知識が学べる就職応援セミナーに参加しました。これまでの透析看護の経験を活かし、血液透析センターに勤務しています。

透析医療は他職種・チーム医療です。その一員として働けることに感謝し、看護師を続けていきたいと思います。

看護師 石川 初音



石川さん



職場の同僚



野田看護部長と一緒に

へつぎ病院は高齢者救急から亜急性期のケア、終末期までの機能を有し、地域の医療・介護施設と連携して、その人らしい生活を整えていくことを大事にしています。透析センター（40床）では臨床工学士と協働して生活に密着した療養の継続を心がけています。

石川さんは澁刺とした笑顔がまぶしい方です。今まで培ってきた経験を活かして、患者さんに行き届いた温かいケアを提供してくれ、スタッフも頼りにする太陽のような存在となりつつあります。

当院では、60歳以降の方も大歓迎で、元気で長く働ける方の環境を整備中です。生き活きと働くシニアナースは美しく輝いています！

看護部長 野田真由美

地区活動紹介

大分中央地区

大分県看護協会では県内を11地区に分け、それぞれの地域で「地区活動」を展開しています。地域の特徴を活かした企画や看護の課題に、地域の看護職が一緒に取り組んでいます。

大分中央地区の看護ネットワークでは、地域で活躍する看護職がお互いに学び合い、支え合う場を築くことを目的に活動を行っています。今年度は、学びと交流を通じて看護の専門性とネットワークの力を高める取り組みを実施しています。

まず、津久見中央病院の戸田看護部長による「看護の未来を創る！スペシャリストと看護管理者の育成」のテーマで講演会を開催しました。臨床現場における専門職の役割や、看護管理者としての視点を共有いただき、参加者は自身のキャリア形成や組織づくりについて新たな気づきを得る機会となりました。

また、伊東ホスピスケアクリニックの伊東院長と金山師長をお招きし、「人生会議第2弾・もしばなゲーム」を実施しました。ゲームを通じて、看護職自身が人生の最終段階に向き合う大切さを実感し、患者・家族との対話支援に活かせる学びを深めることが出来ました。

このような活動を通じて、ネットワークの強みである「顔の見える関係づくり」が一層広がり、地域包括ケアの推進に向けた共同の基盤が強化されたと感じています。

今後も看護職が共に成長し、地域の健康と暮らしを支える力となれるよう、活動を続けてまいります。
(大分中央地区理事 熊谷 利美)



いのち輝く 「いいお産の日」

11月3日は「いいお産の日」です。

「11月3日」は「いいお産の日」として、お産に関するイベントが全国的に行われています。大分県看護協会は、大分県助産師会との共催で、妊婦体験・赤ちゃんの抱っこ体験・肌の水分測定・女性のための健康相談コーナーを開設しました。

更年期から高齢の方も多く立ち寄られ、更年期の健康相談や排尿障害に関する相談対応も好評でした。幅広い年齢層の方が来場され、「いいお産の日」をPRすることができました。

(助産師職能委員会)

●日時 11月1日(土) 10:00~15:00

●場所 大分県立図書館
(「県図書ほけん室」と同時開催)



学生さんに妊娠による体の変化を理解してもらうことができました。
床の物を拾う…動きにくくて大変でした！



赤ちゃんを抱っこしたり、お話を聞いたり…小さい子どもさんも「生命の誕生」や「命の大切さ」に関心を持っていました。



地域活動のご紹介

様々な場所で、県民の健康を支援する活動と看護職のPRを行っています



「げんき教室」(ボランティアナースの協力を得て、当協会で定期的に開催しています)

4月

「心の健康と睡眠 ～よりよい眠りのヒント～」

講師：佐古 朋子 氏、鷺海 真澄 氏 (大分市保健所 保健師)

5月

「お口の健康～今日から始める口腔ケア～」

講師：濱口 美恵 氏 (大分市保健所 歯科衛生士)

6月

「心臓のお話し～正しい知識と生活習慣で心不全予防～」

講師：佐藤 寛子 氏 (大分県立病院副看護部長 慢性心不全看護認定看護師)

7月

「姿勢バランスを整える～肩こり・腰痛対策～」

講師：石井 聡 氏 (おおいた健診センター運動指導員)

9月

「災害に備える～聞いて、知って、役立てて～」

講師：大分県看護協会 災害看護委員会委員



「大分県看護協会まちの保健室」(各委員会の委員、ボランティアナースの協力を得て開催しています)

『大分県立図書館』 5月24日(土) 10:00～15:00

- 健康チェック・健康相談を行いました。若年層に「キラリ!看護の仕事」「看護の道を目指すあなたへ」の冊子を配布し、看護職をPRしました。

『ウェルネスBeppu2025～あなたの健康寿命のばしませんか?』 9月28日(日) 10:00～16:00

場所：ゆめタウン別府店

- 「血管・血液をキレイに保って健康寿命を延ばそう」をテーマに開催されました。健康に関するブースに多くの人が来場、測定結果や相談内容を熱心に聞いていました。特に、血管弾力測定には長い行列ができ、関心の高さがうかがえました。(広報委員 上田了太)



『大分県信用組合 光吉支店』 10月15日(水) 9:00～12:00

- 窓口対応の待ち時間を使い、計測・相談を行いました。測定結果を基に生活状況を聞き、パンフレットを見ながら改善点等について話しました。自身の健康状態への関心は年齢に関係なく様々で、説明に対しては質問しながら熱心に聞く方が多かったです。本日の相談が行動変容につながるきっかけになることを期待しています。(地域活動推進委員会)

『大分県立図書館』 11月1日(土) 10:00～15:00

- 大分県がん診療連携協議会、大分県放射線技師会と一緒に開催しました。骨密度測定、乳がん触診体験、がんのリスクチェック・個別相談など、それぞれのブースには幅広い年齢層の方たちの来場がありました。



研 修 部 だ よ り

New! LGBTQとは ～性の多様性と医療のあり方～

9月11日（木）に、「LGBTQとは～性の多様性と医療のあり方～」の研修が行われました。

「性のお話ができるおへやmami25（マミニコ）」代表の三重野真美先生をお招きし、ハイブリッドでご講義いただきました。

先生の助産師経験や、これまで行ってきた数々の講演経験をもとに、私たち看護職が臨床で遭遇するであろう状況をご提示いただきました。

そのうえで、適切な対応の検討や、自己の行動の振り返りなどの演習を行いました。

WHOは、国際疾病分類（ICD-11）において、性同一性障害（GID）は精神疾患のカテゴリーから外し、名称を「性別不合」に変更しています。

大分県でもパートナーシップ宣誓書発行など多様性について取り組みを行っています。

まだまだ看護職でも知らないことがたくさんありますが、新たな取り組みや多様性について学び、当事者の方の困りごとに寄り添う＝共生する、きっかけづくりになった研修でした。



実地指導者研修 ～プリセプターのあなたへ～（3日間コース）研修のお知らせ

はじめてプリセプターになる方や久しぶりにプリセプターを任された方など、新人看護職員の実地指導者を対象とした3日間の研修です。

新人看護職員教育に関する基礎知識や、指導計画の立案・評価方法、メンタルサポートなど、実地指導者としての役割と課題を明確にすることを目標としています。

初日には、昨年度この実地指導者研修に参加した先輩プリセプターが実践報告を行います。

基本から学び、同じ立場で語りあい、仲間を作れるこの機会に、是非ご参加ください。

お待ちしております！

*** 同じ内容を2回開催します。**

1回目 2025年12月10日（水）～12日（金）10:00～15:30

（申し込みは締め切りました）

2回目 2026年1月7日（水）～9日（金）10:00～15:30

申し込み締め切りは12月21日です



重要なお知らせ

研修受講料金改定について

大分県看護協会では、研修運営にかかる諸コストの増加などにより、14年間据え置いてきた受講料金を維持することが難しくなったため、この度 料金改定をさせていただきます。

会員様及び施設様にはご負担をお掛けしますが、何卒ご理解賜りますようお願いいたします。

改定日：2026年4月1日以降に実施する研修より

改定内容

一般研修

〈改定後〉上段：会場、下段：ライブ配信

	会員	非会員
現 行	3,000円（1,500円）	9,000円（4,500円）
改定後	4,000円（2,000円） 3,700円（1,900円）	10,000円（5,000円） 9,700円（4,900円）

長期研修〈ファーストレベル〉

	会員	非会員
現 行	100,000円	150,000円
改定後	110,000円	160,000円

長期研修〈セカンドレベル〉

	会員	非会員
現 行	250,000円	375,000円
改定後	260,000円	385,000円

* 税込み料金。（ ）は半日研修。

12月以降のおすすめ研修のご案内!!

12月18日（木） 10:00～15:30

『在宅における食事

・栄養支援と口腔ケア 多職種連携』

- ①在宅療養における食事・栄養支援
介護保険総合福祉センターメルヘン
管理栄養士 濱田 美紀 氏
- ②在宅療養者の口腔ケアに必要なアセスメントと安全で効果的な口腔ケア
大分リハビリテーション病院
口腔衛生課課長 歯科衛生士 衛藤 恵美 氏

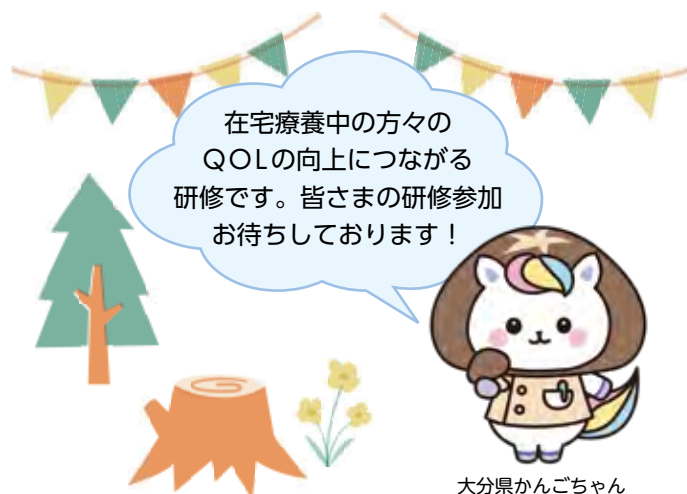
※申込締切り：12月4日

2026年1月17日（土） 10:00～15:30

『神経難病の治療と看護』

- ①神経難病の病態生理と治療
大分県立病院 神経内科部長 麻生 泰弘 先生
- ②神経難病療養者の看護
けいわ訪問看護ステーション大分
特定行為研修修了者 平松 恵子 氏

※申込締切り：12月25日



今年も好評だった
「リンパマッサージ」
の研修



理事会審議事項報告（2025年7月～10月）

7月 第5回理事会：2025年7月19日（土）

- ・2025年度第3回理事会議事録（案）……………承認
- ・役員賠償責任保険の継続について（案）……………承認

8月 第6回理事会：2025年8月23日（土）

- ・2025年度第5回理事・地区長会議事録（案）……………承認
- ・「2025年度産業保健に関わる保健師等の活動状況調査」について（案）……………承認
- ・役員報酬及び非常勤嘱託職員等給与の改定について（案）……………承認

9月 第7回理事会：2025年9月20日（土）

- ・2025年度第6回理事会議事録（案）……………承認
- ・第48回大分県看護研究学会の運営について（案）……………承認

10月 第8回理事会：2025年10月11日（土）

- ・2025年度第7回理事会議事録（案）……………承認
- ・災害支援ナース派遣調整体制整備事業について（案）……………承認
- ・研修受講料金の改定について（案）……………再審議





大分県かんごちゃん

2026年度

会員係より

会員継続・会員情報変更の手続きについて

11月	12月	1月	2月	3月
<p>会員継続の手続き</p> <p>● 案内が順次届きます</p> <p>【重要】 「継続のお知らせ」ハガキが11月以降順次届きます 必ずキャリアナースにて会員情報・会費情報をご確認ください</p> <p>  イメージ図です</p> <p>会員情報確認・変更の手続き</p> <p>1. 会員専用WEBページ「キャリアナース」にログイン、もしくは新規登録し「会員情報」と「会費情報」を確認ください URLもしくは二次元コードよりログイン ▶https://kaiin.nurse.or.jp/members/JNG000101</p> <p>2. 「会員情報」・「会費情報」の変更や「口座情報」に不備がないか確認ください 【変更・不備なし】→ 手続き不要 【変更・不備あり】→ 原則【キャリアナース】で申請ください ＜会員情報＞に変更あり → 会員情報変更 よりご変更ください ＜口座情報＞に変更あり → 口座情報の変更 よりご変更ください</p> <p>【書類（用紙）での変更をご希望の場合】 ＜施設所属の方＞ → 施設の取りまとめ者へご依頼ください ＜施設の取りまとめ者＞ → 「入会関係書類請求用紙」にて「入会申込書／会員情報変更届」をお取り寄せください。 詳しくは協会ホームページをご覧ください ＜個人会員の方＞ → 大分県看護協会 会員係へ ご連絡ください</p>	<p>● 以下の方法で会費を納入します</p> <p>【口座振替の方】 手続きは不要で、初回振替日は2月27日です</p> <p>【施設とりまとめの方】 【施設所属の方】 施設の取りまとめ者へお問合せください 【施設の取りまとめ者】 1月末日を目安に施設専用口座へお振込ください</p> <p>【銀行振込・コンビニ収納の方】 継続お知らせハガキに払込票が印字されます 2月末日を目安にお払込ください</p>			
<p>退会希望</p> <p>● 大分県看護協会ホームページより「退会届」をダウンロード・記入して会員証とともに大分県看護協会へ送付ください。 退会届は、「日本看護協会」には送付しないでください。手続きが間に合わない場合があります。</p> <p>● 会費納入方法が「口座振替」の方は、12月20日までにご提出ください。</p> <p>● 3月19日までに協会着分のみ、翌年度会費返金対象となります。4月以降は返金はなく、当該年度の退会はできません。</p>				



◀キャリアナース
二次元コードは
こちら

【キャリアナース】での申請は…
スマホ・パソコンひとつで手続き完了♪
切手も不要でポストへ出向く時間も節約できます

【お問合せ先】 大分県看護協会 総務部 会員係 097-574-7117

Information

(2025年12月～2026年3月)

(開催会場は、大分県看護研修会館です)

看護職連携強化交流会 (ハイブリッド開催)

日 時：2025年12月6日(土) 13:00～16:00

看護の地域ネットワークサミット (ハイブリッド開催)

日 時：2026年1月24日(土) 9:30～12:00

編集後記

11月も終盤になり先月までの暑さはどこへやら…過ごしやすい気温になりました。

私は、先月から家人を在宅で看護しています、多職種の方々と連携のおかげで、在宅生活が継続できています。この経験をまた病院で関わる方々に活かそうと考えています。

身近な情報やお知らせなどお便りお待ちしております。

(広報委員 小関)

大分県看護協会事業部 TEL: 097-574-7117 FAX: 097-545-3751 ✉: jigyoku@oita-kango.com

会員特典は、別冊で配布しています